

仲道郁代プロデュース 第7回 三善晃記念

響き合うピアノ 出演者募集



当事業は、作曲家の故三善晃（公財）長岡市芸術文化振興財団 元芸術顧問が企画したマスタークラスとコンサートを併設した人材育成事業です。仲道郁代プロデュースの下、2019年から再開し、7回目の開催となります。

仲道郁代プロデュースによる「響き合うピアノ」は、ピアノの演奏技術の向上だけでなく、音楽によって社会に資する人材を育成することを目的としています。この趣旨に基づき、オーディションに合格された方には、演奏会に出演いただくほか、仲道郁代による演奏会へ向けた直接レッスン、講座や音楽ワークショップに参加していただけます。

ひたむきにピアノに打ち込むあなたのご応募をお待ちしております。

音楽の魅力に取り憑かれて、その魅力を伝えようとする人になってもらいたい。

仲道郁代

©Kiyotaka Saito



受付期間

2025年
7月1日(火)～9月30日(火)必着

講座・
音楽ワークショップ

2026年
1月10日(土)

音楽との関わりを
学び直す多角的な
プログラム

ピアノ
マスタークラス

2026年
1月11日(日)

特別レッスン

[非公開]

2026年
3月7日(土)

※希望者のみで
レッスンは有料

実施報告&
演奏会

2026年
3月8日(日)

【問い合わせ・申し込み先】

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目 1356 番地 6 (長岡リリックホール内)

(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課

TEL / 0258-29-7715 FAX / 0258-29-7722 e-mail / jigy@nagaoka-caf.or.jp

主催 / 公益財団法人 長岡市芸術文化振興財団、一般社団法人 音楽がヒラク未来



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(地域の核劇場・音楽堂等活性化事業)

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(地域の核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



長岡リリックホール
Nagaoka Lyric Hall

事業日程

会場：長岡リリックホール（新潟県長岡市千秋3丁目 1356番地6）

2026年1月10日(土)

- 講座「〈音楽・私・社会〉を結んでみる」
講師：高見秀太郎
- 仲道郁代による音楽ワークショップ

2026年1月11日(日)

- 仲道郁代による
ピアノマスタークラス

公開

2026年3月7日(土)

- 仲道郁代による特別レッスン
※希望者のみでレッスンは有料

非公開

2026年3月8日(日)

- 実施報告 & 演奏会

応募資格

概ね15歳～30歳（性別、国籍、学歴、プロ、アマは問わない）
全ての日程を確保できる方（全てに参加できること）

対象

ピアノ独奏又はピアノ・デュオ（4手連弾、2台ピアノ）

選考曲目

自由曲20分程度（複数曲可）

審査日程

11月1日（土）実技オーディション（会場：長岡リリックホール）

審査員

松田亜有子（（公財）群馬交響楽団理事）
山岸茂人（ピアニスト）
金子陽子（ピアニスト）

参加料

5,000円

レッスン料

10,000円

※オーディション合格者で、2026年3月7日の特別レッスンを希望される方は、特別レッスン当日の受付でお支払いください。

応募方法

必ず募集要項を確認後、所定の申込書に必要事項を記入し、下記の申込先に持参または郵送してください。

※申込書は長岡市芸術文化振興財団ホームページ
(<https://www.nagaoka-caf.or.jp/>)よりダウンロードしてください。



申込書はこちらから

受付期間 2025年7月1日(火)～9月30日(火) 必着

受講生たちの声

修了生も“カムバック参加”し
さらに学びを深めています！

秋田県から京都府、大阪府まで遠方からもご参加いただきました！



第1回参加者・白井 花音さん

今後は、長岡を含む実際の社会の中で、クラシック音楽が生活の中でもっと身近になれるような、そんな活動ができれば良いなと思っています。



第4回参加者・山田 有莉さん

講座・ワークショップを振り返って、人のための音楽があることや、音楽には沢山の感じ方があることを知った。これからは自分で、無限にある音楽を見つけていきたい。



第6回参加者・平田 奈夏子さん

レッスンを通して、苦戦していたポイントが手の動きや身体の位置、視線、考え方や捉え方を少し変えるだけでとても弾きやすくなったり、良い響きの音が出せるようになりました。

「音楽がヒラク未来」とは

クラシック音楽を好きな人たちがその世界を楽しむにとどまらないクラシック音楽の味わい方を広く社会に提案するために、仲道郁代が発起人・芸術監督となり、2016年より、東京都、上田市、北九州市、札幌市で「フォーラム『音楽がヒラク未来』」を開催。その後、関係各位からのご要望を受けて2018年9月に一般社団法人音楽がヒラク未来を設立。ホール、劇場、教育機関等の壁を超えて、クラシック音楽を社会に開いていく試みを提案、検証する活動を行う。



過去の様子はこちら